

高野山をゆっくりと

高野山は今年、
弘法大師空海の開創から
一二〇〇年の節目の年を
迎えます。
四月二日から
五月二一日の五〇日間、
高野山開創一二〇〇年記念
大法会が開催されます。

4月2日から記念大法会

生身供

1200年に渡り綿々と繰り返されてきた、修行を続ける弘法大師空海に食事を届ける僧侶。早朝6時と10時30分の2回、食事が届けられます。

弘法大師空海に 食事を届ける

お寺に泊まり、食のおもてなし

高野山の最大の特徴は、「お寺に泊る」ことができることではないでしょうか。お寺に泊り、精進料理を食べ、朝のお勤めや写経などで心を癒す。普段とは違った時間が流れます。



壇上伽藍中門の172年ぶり再建

1843年(天保14年)、落雷により焼失し、それ以降再建されていなかった壇上伽藍中門が、記念事業の一環として再建され、172年ぶりにその姿を表します。4月2日この中門の落慶法要(開創大法会開白 中門落慶大曼荼羅供)から、記念大法会は始まります。



秘仏公開

記念大法会の期間中、壇上伽藍金堂の本尊、高村光雲作 薬師如来像が80年ぶりに、また、金剛峯寺持仏の間本尊、弘法大師座像が16年ぶりに開帳、一般公開されます。



焼き餅

高野山は、京都や金沢同様和菓子屋も多く、店頭にはそれぞれのお店一押しのかき餅が並んでいます。ゆっくり街中を歩き、甘い物を捜すのも良いかもしれません。



精進料理

厳しい戒律を守って来た高野山の修行の中で生まれたのが、肉や魚を一切使わない独特の食「精進料理」です。お寺で作られる精進料理が和食の原点とも謂われており、見て美しい、食べて美味しい、薬膳に通じ身体が喜ぶ精進料理は、今、女性たちの間で再評価されつつあります。



女人禁制と高野山女人道

高野山は真言密教の根本道場として厳しい戒律を守って来ました。1872年(明治5年)女人禁制が解かれるまで、高野山内へ女性は立ち入ることができませんでした。「奥之院にお参りをしたい」、「修行をしている夫や息子の姿を一目見たい」と女性たちは高野山を取り囲む八葉蓮華の峯々の厳しい尾根筋を歩き、道を切り拓きました。

まで、高野山内へ女性は立ち入ることができませんでした。「奥之院にお参りをしたい」、「修行をしている夫や息子の姿を一目見たい」と女性たちは高野山を取り囲む八葉蓮華の峯々の厳しい尾根筋を歩き、道を切り拓きました。

写真・資料提供：高野町